

踏み跡 <My Mountains>

「冬」という呼び名がそろそろ不釣り合いかなと思う頃に歩く奥多摩は格別の味わいがある。
「吉野梅郷の梅が・・・」と語られる頃になるとその感が一層深まる。
御岳山の宿坊に泊まって、大岳山への稜線を歩いてみることにした。
この山行のタイムレコードなどが手帳に書き残されていないので、かなりリラックスした山歩きを楽しんだことだったと思う。

昭和46年3月13日
遅い出発で御岳山を登り宿坊に宿泊。ほかに客がいるわけでもなく、静かだったと記憶している。

昭和46年3月14日
出発前に宿坊で記念撮影。(右) 快晴で日向ぼっこが気持ち良い一日だった。
大岳山で小休止をとり、つづら岩で大休止をとり、ゆったりと風景と日だまりを楽しんだ。
木々の芽ぶきは確実に進んでおりもう「春」と読んでも良いような馬頭刈尾根を秋川の谷に下った。
以上

